四日市市シルバー人材センター会報

虹の橋

第85号

発行
公益社団法人
四日市市シルバー人材センター
四日市市十七軒町9番10号
(059) 354−3670

発行日
令和5年7月20日

シンボルマーク

明るく元気で信頼あふれる シルバー人材センターをめざして

目次

◎表紙 1
◎令和5年度□定時総会・理事長挨拶 2
◎ご来賓あいさつ 3
◎新役員・退任役員・理事長表彰 4
◎令和5年度□会員互助会総会 5
◎互助会新会長挨拶 6
互助会作品展・互助会フェスティバル
◎ボランティア活動・親睦旅行のお知らせ 7
◎女性部のつどい・会員のひろば 8
◎第□□回安全適性就業推進大会 9
令和5年度安全標語・保健師さんに聞きました
◎事務局からのお知らせ・編集後記 10

楠漁港（楠町南五味塚）

鈴鹿川から分流した派川の河口部につくられた漁港です。主に渡り蟹漁をする漁業者が利用しています。

伊勢湾をはさむ対岸には中部国際空港を望め、晴れた日には発着する飛行機のマークまで確認することが出来ます。

また、チョットした釣りの穴場で、季節により、キス、メゴチ、シロギス、カレイなどを狙った多くの釣り人が訪れます。

会員数（令和5年6月30日現在）　1,292名（男性 867名、女性 425名）

令和五年度 定時総会

令和五年五月三十一日(水)、定時総会が開催され、議案事項は全て承認されました。

理事長
石川良三

石川理事長は、総会の開催にあたり、総会への出席と平素のご支援に謝意を表し、議案・報告事項の説明に続いて、次のように挨拶しました。

高齢者が活躍する「これからの社会において、シルバー人材センターに求められること」についてお話しします。

お話しの出発点は、アフターコロナの社会は、シルバー会員に限らず、健康で意欲のある高齢者は、これまで以上に幅広い活躍が確実に求められることです。

アフターコロナの社会が本格的にスタートし始めると、生産年齢人口、総人口の減少による影響が明確に現れ始め、少子化対策に重点が置かれた政策に加え、安全保障、経済成長を重視する政策が財政状況が厳しい中で展開されるようになり、健康な高齢者には、これをバックアップする役割を担って欲しいと考えられています。

国は、この事を既に想定して法律を改正し、高齢者の社会参加、就業を活発にする準備を進めています。これは、シルバー人材センター以外に高齢者の社会参加、就業を促進する組織が増え、シルバー人材センターの競争相手が増えることを示しています。

この状況を考える時に、大切な点があります。それは、シルバー人材センターは、法律によって、市町村に設置が義務付けられた組織ではなく、あくまで高齢者の就労を支援するために設置が認められた組織である点と、シルバー人材センターが法律に定められた機能を発揮するように特典が与えられている点です。これを別の表現ですると、これからの社会において、シルバー人材センターがしっかりと役割を果たさず、他の組織の中に埋没してしまうようであれば、シルバー人材センターを法律で特に規定し、かつ、特典を与える必然性が無くなる可能性があるということになります。

シルバー人材センターが高齢者の社会参加、就労を促進することは、法令に定められた設立・存続の前提です。これに加えて、地域のつながりを大切にする活動や、高齢者自身の心身の健康を護り、自律した生活を支援する活動など、これからの社会をバックアップする創造的な活動を進める事が必要なのです。そして、他の模範となることが大切なのです。

これからの社会は、少し年齢を重ねた人たちが頑張らないと地域はよくなりません。幸いにも当センターは、先輩方がその基盤を立派に作って下さっています。会社が利益の最大化を目指すように、私たちは、社団法人として会員の満足度を最大化するとともに、公益団体として社会の利益に最大限貢献できるように、シルバー人材センターを協力し合って発展させていきましょう。

最後に、シルバー人材センターの益々の発展と、会員、関係各位のご健康・ご活躍を祈念申し上げます。

承認された議案事項

◆議案事項

第1号議案　令和4年度決算報告･監査報告について
第2号議案　役員(理事･監事)の選任について

◆報告事項

第1号報告　令和4年度事業報告について
第2号報告　令和5年度事業計画について
第3号報告　令和5年度収支予算について

ご来賓あいさつ（要旨）

〝活躍することが健康寿命の増進、地域の活力〟

四日市市 市長
森　智広 様

令和五年度定時総会の開催おめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと豊富な知識や経験を地域活動に活かしていただいており、誠にありがとうございます。子供の一時預かりやまた高齢者の方への生活支援など様々な世代が大変お世話になっており、四日市市の市民生活を支えていただいております。

皆様が活躍する場面によく遭遇しますが、そこでも元気をいただいております。

これからも市民の為、四日市市の為にご協力いただければと思っています。

さて、新型コロナウイルスも段階が変わり、社会活動が活発化してまいりました。会員互助会も非常に活発に活動されていると聞いております。是非ともシルバー人材センターの皆様におかれましては外へ出て様々な場面で活躍していただければ健康寿命の増進、地域の活力にも繋がっていくと思います。

最後にシルバー人材センターの益々のご発展と皆様のご健勝を祈念申し上げます。

〝地域に求められるシルバー人材センターに〟

四日市市議会 議長
樋口　龍馬 様

四日市市シルバー人材センターは三重県内で先駆けて設立され44年の歴史を誇ると伺っています。法人にはさまざまな形がありますが、社団法人とは、会員が集まって体をなしている組織。まさに会員のお一人お一人がシルバー人材センターを構成している。さらに公益社団法人であるセンターは、四日市市の為の公益的な事業にご尽力をいただいており、誠に感謝を申し上げます。

会員数が減少するなか売上高が上がってきており、会員皆様一人一人の負荷がかかりすぎていることに健康面が心配であるとのことですが、自治会でも「シルバー会員の人手が不足しているから仕事がお願いできない」といった状況を耳にすることがあります。地域社会にシルバー人材センターが求められている現状があります。

60歳以上の会員で構成される貴所におかれましては、雇用延長のながれのなか70歳定年制度も進み、新規会員の確保が難しい時代にあると思います。

皆様におかれましては地域の期待が有るという事は十分お分かりのことと思います。どうぞお体に留意されてますます元気にお仕事をしていただき、互助会を利用し人生の生きがいを見つけ日々を是元気に過ごしていただきますことをご祈念申し上げます。

〝高齢者が働きやすい環境整備を〟

三重労働局 局長
金尾　文敬 様

（代読）
四日市公共職業安定所
所長　高木 俊宏 様

新型コロナウイルス感染症が5類に変更され、徐々にコロナ前の日常に戻りつつあります。令和4年度有効求人倍率は前年度から0・14P上回り現在の雇用情勢は改善に進んでおります。

さて、三重県下では高齢化が進み令和4年10月1日時点で65歳以上人口は53万人と全体の30・5％を占め、全国平均の29％を上回る状況となっております。現在高齢者の7割近くが65歳を超えても働きたいと希望しており、年齢にかかわりなく意欲ある高齢者が働く為の多様な就業機会を提供する事が求められています。この為高齢者の希望、特性に応じた多様な選択肢を共用できるような仕組みを検討することが近々の課題であり、とりわけ高齢者が活躍の場を見出すための環境整備の一つとしてシルバー人材センターの機能強化があげられます。

四日市市シルバー人材センター様におかれましては更なる会員数の拡大に向けた取り組みをお願いするとともに事業部の効率化、適正で安全な就業の徹底を合わせてお願いいたします。

〝インボイス制度の対応デジタル化の推進に向けた取組に邁進します〟

公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会
会長　中瀬　敦 様

（代読）
事務局長　結城真明 様

本日、永年のご功労により表彰をうけられる会員の皆様方には、心からお祝いを申し上げます。

シルバー人材センターは、高齢者が自助努力により就業を通じて生きがいを求め、併せて、地域社会に貢献されようとする会員の皆様の自主的な組織であります。

貴センターが「自主・自立・共働・共助」というシルバー人材センターの理念のもと多大なご尽力により事業運営に取り組まれていることに対して、深い敬意を表します。

ご承知のとおり、昨今のシルバー事業を取り巻く環境は「会員拡大」「安全就業の徹底」などに加え、新たな難題である「消費税のインボイス制度」（適格請求書保存方式）が本年十月より導入されます。さらに「業務効率化を図るためのデジタル化の推進」など避けては通れない課題があります。このような課題をしっかりと認識し、社会の変化に対応した新しい高齢者の就業機会の実現を図っていくことが求められています。

そのためには、会員皆様方のご理解とご協力が重要となります。県連合会といたしましては、会員拡大や安全就業を柱に新たな課題である「インボイス制度への対応」や「デジタル化の推進」についての取組に邁進する所存でございますので、ご賛同いただきますようお願い申し上げます。

出席いただいたご来賓

四日市市健康福祉部　次長　城田　昌直 様
社会福祉法人四日市市社会福祉協議会 常務理事・事務局長　須藤　陽子 様
公益財団法人四日市市スポーツ協会 会長　馬瀬　隆彦 様
四日市市老人クラブ連合会 連合会長　壺田　實 様
公益社団法人 鈴鹿市シルバー人材センター　副理事長　丹羽威知郎 様
公益社団法人 桑名市シルバー人材センター　理事長　辻内　倫夫 様
公益社団法人 東員町シルバー人材センター　理事長　水谷　史郎 様
公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター　理事長　三好　成之 様

第22期 役員の紹介　よろしくお願いいたします

理事長	竹野 成記	楠
副理事長	山本 恵治	桜
常務理事	石井 保行	富洲原
理事	伊藤 涼子	大矢知
理事	落合ひろし	内部
理事	加藤昌弘	八郷
理事	北澤きみよ	日永
理事	小林良則	下野
理事	丹羽　章	常磐
理事	萩原　誠	四郷
理事	堀内　定	三重
理事	堀部美代子	海蔵
理事	村岡国久	神前
理事	諸戸勝義	橋北
理事	山下項士	
監事	野口　猛	大矢知
監事	松井清司	下野

就任役員

常務理事・事務局長
石井保行

理事長
竹野成記

就任の挨拶　理事長　竹野 成記

平素は、四日市市シルバー人材センターの運営にあたり、会員の皆様をはじめ、行政機関、民間事業所、地域の皆様から、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび令和5年度定時総会において理事長に選任され、就任することになりました。

皆様のご理解ご協力のもと、微力ではございますがシルバー事業の発展に全力を傾け、職責を果たしてまいりたいと考えております。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長表彰

表彰規程に則り、5年以上継続して地区の役員として活躍されている、3名の方が受賞されました。ご健康に留意され、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

退任役員

退任の挨拶　前理事長　石川 良三

このたび退任しました理事を代表し、ご挨拶させていただきます。

皆さまの温かいご支援のおかげをもちまして、理事職、または代表理事の大役を果たすことが出来ました。本当にありがとうございました。

今後は、皆さまとご一緒に当センターの活動に楽しんで参加して参りたいと思います。

私共に頂戴したご支援、ご理解を新しい体制にも引き続き、ご協力いただきますようお願いします。

令和五年度 会員互助会総会

令和五年五月三十一日(水) 四日市市シルバー人材センター

総会挨拶〔要旨〕

会員互助会会長
飛岡福生

日頃は会員互助会活動にご理解とご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

会員互助会は平成十四年五月に設立され、令和四年度は「二十周年記念」の年でございました。

夏場のコロナ感染症第七波、年末からの第八波と心配な期間もありましたが、二十周年記念品配布や記念行事を、皆様のご協力により無事予定通り実施することができました。本当にありがとうございました。最後になりますが、会員の皆様、センターの皆様のご健康と益々のご活躍を祈念してご挨拶といたします。

承認された議案事項

1. 令和4年度活動報告
2. 令和4年度会計報告・監査報告
3. 令和5年度活動計画
4. 令和5年度予算
5. 役員の選出
6. 会員互助会会則の一部改定
7. 会員互助会活動など助成金交付要綱の一部改定

役員が改選されました。新たに役員を引き受けていただきます皆様、また引き続き役員を続けていただきます皆様、よろしくお願いいたします。

（〇印は常任幹事）

役　職	氏　名	地区名
会　長	瀬古　　認　〇	桜
副会長	堤　　剛宏　〇	神前
書　記	田中　瑞穂　〇	内部
会　計	市田　裕司　〇	四郷
幹　事	安田　和郎　〇	中部
〃	中川　久夫　〇	橋北
〃	諸戸　貞朝	海蔵
〃	松原　清種	羽津
〃	渡辺　宗知　〇	富田
〃	吉田　高啓	富洲原
〃	佐藤　忠道	大矢知
〃	長谷川　貢	八郷
〃	丹羽　勝治	下野
〃	山川　　学	保々
〃	西原　　孟	三重
〃	羽木　太計志	県
〃	安藤　平吉	桜
〃	森　　義勝　〇	川島
〃	川村　保夫	神前
〃	飯田　文男	常磐
〃	古賀　敏昭	四郷

役　職	氏　名	地区名
幹　事	伊藤　紀夫	小山田・水沢
〃	由利　洋志雄 〇	日永
〃	粕谷　正教	塩浜・楠
〃	前岨　孝夫	内部
〃	河合　　勲	河原田
〃	波多野みさを 〇	中部
〃	高山　美江子	東部
〃	林　　博子	北部
〃	林崎　つた子	西部
〃	中山　啓子	西南部
〃	小笠原　勝子	南部
監　査	岩花　正夫	下野
〃	村田　郁子	三重
顧　問	竹野　成記	塩浜・楠

退任される皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。

会 長	飛岡 福生	幹 事	田中 幸子
副会長	林　博子	幹 事	川村 明美
書 記	堤　剛宏	幹 事	小林 良子
幹 事	永井 敏彦	監 査	田中 武満
幹 事	川村 隆治	顧 問	石川 良三
幹 事	落合ひろし		

会員互助会 新会長の挨拶

西部ブロック
桜地区
瀬古　認

この度の定期総会で、会長に選ばれました瀬古認でございます。

長い年月、先人・先輩が築かれてこられた「歴史」とセンターの理念（自主・自立、共働・共助）を尊重し、センター本体と連携を取りつつ、急がず、確実に歩んでいきます。各地区のボランティア活動、親睦会などの諸行事や同好会活動等に参加をいただき、会員相互の交流を図っていただくことが、互助会の目指すところと考えております。

就業と併せ、「シルバーは楽しい」という活動に取り組んでいきます。今後とも、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

会員互助会作品展

6月12日から3日間会員互助会の作品展が文化会館展示室にて開催されました。今年は会場の都合で総会と同時開催できませんでしたが、出展数680点、来場者約400名と大盛況でした。発表された6同好会は一年間かけて作成した作品を発表しました。一般会員の方々は趣味作品などを展示していただきました。また、CTY、伊勢新聞や中日新聞からの取材を受けました。

同好会ブースでは出展されていない同好会のポスターを掲示してPRしました。きもの着付けサークルは着付けの指導実演、フラダンスサークルはフラの衣装やアクセサリーを展示し、動画を使ってのPRもしました。大正琴サークルも楽器を展示して体験していただきました。

会員互助会フェスティバル2023

本年度もダンス、楽器演奏、歌・唄などの5つの同好会が日頃の練習成果を発表します。特別出演はSAX教室の皆さんが私たちになじみのある曲を演奏していただきます。また、司会・進行は例年通りCTY-FMフリーアナウンサーの方ですので、軽妙な進行が楽しみです。みなさん多数ご来場いただき、フェスティバル2023を盛り上げていただきたくお願いいたします。

開催日時　令和5年9月14日㈭　12時開演

開催場所　四日市市文化会館 第2ホール

内　容

★出演同好会
大正琴サークル　詩吟くらぶ同好会
カラオケ喜楽会　コーラス同好会ほほえみ
フラダンスサークル

★特別出演
羽木ユキ SAX教室グループ

★司会進行
CTY-FMフリーアナウンサー

各地区で春のボランティア活動が始まりました

各地区で春のボランティア活動が行われています。6月10日までに16地区293名の方々が参加されました。園などからは「園児達が気持ち良く生活ができ、保護者の皆さんからも感謝の声が沢山あります」とお礼の手紙が寄せられています。

ボランティア活動は地域の方々から感謝されるとともに、会員相互の交流・情報交換の場にもなっています。多くの方々の参加をお願いします。

月/日	地区名	実施場所	活動内容	人数
4/22	富田	富田保育園	除草・遊具塗装	17
5/13	河原田	河原田保育園	駐車場・水路除草	4
5/20	日永	あすなろ鉄道日永	除草・低木剪定・清掃	26
5/20	羽津	羽津保育園	除草・剪定	19
5/20 5/27	楠 塩浜	近鉄楠・北楠駅 地区市民センター	除草・清掃 除草・低木剪定	20
5/27	小山田 水沢	小山田小学校 通学路	除草・剪定 草刈り	22
5/27	内部	内部幼稚園	除草・低木剪定	17
5/27	神前	介護センター神前	除草・低木剪定	13
6/3	大矢知	地区市民センター	除草・落葉清掃・側溝清掃	21
6/3	川島	地区市民センター	除草・清掃	16
6/3	四郷	笹川保育園	除草・剪定・側溝清掃	29
6/10	海蔵	海蔵幼稚園	除草・剪定	17
6/10	富洲原	富洲原保育園	除草・剪定・溝掃除	19
6/10	八郷	地区市民センター	除草・低木剪定	23
6/10	下野	下野中央保育園	除草・清掃	14
6/10	常磐	常磐保育園	畑作り・除草・剪定・清掃	16

楠駅

北楠駅

塩浜

大矢知

内部

小山田

水沢

羽津

河原田

川島

四郷

八郷

神前

日永

四郷

富田

【ボランティア活動の助成金】
①助成金の交付条件
　20名以上の参加又は地区会員の1/4以上の会員が参加された場合に助成されます。
②助成金の基準
　参加人数 ×1,000円です。

秋の親睦旅行

実施日　令和5年11月3日㈮文化の日

行き先　美濃うだつのあがる街並み&郡上八幡

昼食：奥美濃にて飛騨牛ステーキの予定

詳しくは「互助会だより No.76」（9月1日）号にてご案内します。

第15回「女性部のつどい」開催される 6月17日

６月17日四日市文化会館第３ホールに於いて、会員60名の参加のもと、女性部のつどいが開催されました。

冒頭、北澤会長の挨拶があり、引き続き竹野新理事長より来賓挨拶が行なわれました。

次に、役員の異動と令和５年度の役員紹介が行われ、女性部活動の推進に会員皆さんの一層の協力をお願いされました。

小笠原書記より、令和４年度の活動報告として、サテライトを利用した共同活動やボランティア活動、エキサイトバザールへの参加などコロナ禍が少しづつ落ち着いてきた中での活動状況が報告されました。

続いて令和５年度の活動計画案について、おどりフェスタへの参加やサテライト活動、エキサイトバザール参加、ボランティア活動など活発な社会参加と地域貢献の実践を目指していきたいと説明がありました。

休憩をはさみ第２部として、「高齢者の運転について」と題して四日市南警察署田中交通課長より講演があり、最近の交通事故情勢や事故防止ポイントのお話しがありました。

続いて、市役所より交通安全教室として、「止まる」「見る」「待つ」を主眼とする「とみまつ隊」の紹介、ケンちゃんによる腹話術「まみむめも」、寸劇により交通安全意識の高揚を図るよう面白おかしく表現されました。

最後に、石井新事務局長より総括が行われ、併せて今後の女性部活動の参考にするためのアンケート調査実施の説明があり、閉会となりました。参加者も多く有意義な大会になったと思います。

会員のひろば

サイバーネットコミュニケーションズ㈱ ビルの清掃

６月８日（木）、サイバーネットコミュニケーションズ（株）で清掃業務をされている大川キヌエさんと上条洋子さんの職場を訪問して、お話をお聞きしました。

仕事先は市役所の交差点東側、中央通りに面した６階建てのビルです。このビルの清掃をされて、大川さんは約14年、上条さんは８年になるそうです。

仕事の内容は月曜日と木曜日に各階のごみの回収、通路の清掃、階段の清掃、最後にトイレ掃除です。１～３階は大川さん、４～６階を上条さんが担当されているそうです。当初３階までの清掃を大川さんがお一人でされていたそうですが、上の階もお願いしたいと依頼され、上条さんが加わり、その後窓ガラス拭きとブラインドの掃除も任されることになって、水曜日の９時から11時までその仕事をされています。

仕事の範囲が増えることはお二人がいかに丁寧な仕事をされ、信頼されているかがうかがえます。また、笑顔が絶えず、清潔感漂うお二人ですので、ビル管理の方からは大川さん・上条さんの家はさぞ掃除が行き届いてきれいな部屋でしょうねと言われるそうですが、ただ黙って笑顔を返すだけ…とか。

お仕事で心がけていることは怪我をしないこと、階段の清掃は階段の上から後ろを向いての作業なので特に気を遣うそうです。また、30Lのゴミ袋を４個両手に持って階段を下りるので踏み外すことのないよう注意をしているそうです。

最後にお二人の健康の秘訣をお聞きしました。二人とも仕事場まで自転車で10分から15分位だそうです。仕事をしているから元気でいられるし、二人一緒なので仕事を続けられると話されていました。

お二人がお互い信頼し、気持ちよく仕事をされていることが健康に繋がっているのではと思います。

第16回 安全適正就業推進大会 7/8

四日市市勤労者・市民交流センターにて安全適正就業推進大会を開催し、会員と事務局職員を併せて110人が参加しました。

安全委員長

昨年度の事故件数は前年度に比べ14件減少しました。会員の皆様の努力と協力に感謝します。今年度も安全委員を総動員し、活発な安全対策を行っていきます。

【経験発表】

緑地維持修繕班・統括責任者

現場では、作業前に危険な場所はないか確認、場合によっては車に直接防石ネットを張っている。仲間への積極的な声掛けにより危険箇所を共有し、体調を確認することも含め安全就業を心がけている。

【経験発表】

剪定・除草チーム

剪定や除草の道具は凶器となることを認識し、きちんと管理することが重要である。脚立やトリマー等の道具が正しく使われていない事で事故が起こる場合が多い。

安全ベルトや三脚脚立の正しい使い方について講習会を実施することを提案します。

【講　演】「災害から命を守るために」

四日市市
危機管理統括部
危機管理課

日頃から被災した場合を予測し訓練し、非常食の備蓄はローリングストック法がおすすめです。災害時には、まず自分の命を守ることを最優先に考え（自助）、次に、身近な人を助け（共助）、最後に行政や公共機関に助けを求める（公助）ことが非常に重要である。

コーラス同好会「ほほえみ」のみなさんが安全ソングを合唱しました。

令和5年度安全標語 入選者・標語

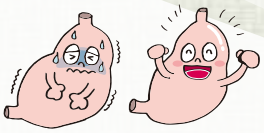
〈最優秀〉 これくらい この思い込みが事故を呼ぶ　安藤 平吉 さん

〈優　秀〉 気のゆるみ、心の乱れは事故の元!!
全員が『規則厳守』でゼロ災達成!!　森岡 章 さん

〈優　秀〉 〝自分は大丈夫〟過信と油断がミス誘う
変わろう 変えよう 安全意識　高橋 喜代一 さん

■保健師さんに聞きました

飲み物の傷みに気をつけましょう



気温の上昇とともに、ペットボトル飲料など飲み物の傷みに十分気をつけ、お腹の調子を崩さないようにしましょう。

開封後に常温で保管したり、長時間キャップを開けたまま放置したりしていると、中身が空気に触れて、菌が侵入・増殖しやすくなり、飲み物の傷みを早めます。容器に直接口をつけて飲むと、口の中の雑菌や食べかすなどがペットボトルの容器内に入り、菌が増殖しやすくなります。さらに、飲みかけのペットボトル飲料を鞄に入れっぱなしで持ち歩いたり、車に置きっぱなしにしてしまうと菌がさらに増殖してしまいます。

また、麦茶はでんぷんを多く含むため、傷みが早い飲み物です。ご自宅で麦茶を作る場合は、なるべくその日のうちに飲みきれる量を作りましょう。その他、コーヒー飲料やジュースなどの甘い飲み物も糖分が多く含まれ、菌が増殖しやすいので注意が必要です。

飲み物の傷みを抑えるために、コップなど他の容器に移しかえて飲む②冷蔵庫に保管する③早めに飲みきることを徹底しましょう。

募集 運動施設や公園等の公共施設で就業してみませんか。

● 就業開始日：令和5年10月～　● 申込締切日：令和5年8月14日（月）

公共施設では、年2回（4月と10月）就業者を募集しています。就業を希望される方は是非応募してください。ただし、民間事業所を辞めて応募することはできません。民間事業所との兼務は可能です。その場合は、両事業者の就業条件を満たすことが必要です。

応募者には、面談の日時を郵送にてお知らせいたします。（8月18日から面談を実施する予定です。）

※募集要項や就業申込書は、別紙の書類をご覧ください。

配分金・賃金の支払い日

配 分 金	7月18日㈫	賃　金（派遣）	7月25日㈫
	8月15日㈫		8月25日㈮
	9月15日㈮		9月25日㈪

※配分金の就業報告書を締め後３日までに事務局へ提出してください。
※振込を指定した銀行口座を変更する場合は、すみやかに変更届を事務局へ提出してください。

大四日市まつり後の 清掃ボランティア 実施します

日時　8月7日㈪ 8時30分～

場所　三滝通り 四日市市営駐車場前に集合

清掃用具等は準備いたします。作業可能な服装でご参加下さい。

大四日市まつり おどりフェスタ2023 のご案内

大四日市まつりのイベントであるおどりフェスタに参加します。興味のある方は、下記の練習日に参加してください。みんなで楽しく踊ってみませんか。

男性会員の方歓迎

日時　8月5日㈯ 17時30分

集合場所　総合会館１Ｆロビー

※おそろいのTシャツを貸与します。当日は、黒っぽい無地のパンツで参加して下さい。

練習日

<サテライト事務所>
7月21日㈮・7月24日㈪・7月28日㈮ 13時30分～14時30分

<当センター第3会議室>
7月31日㈪　13時30分～15時
8月　2日㈬　13時30分～15時
8月　4日㈮　9時30分～11時30分

編集後記

広報部の担当になりました。皆様に助けて頂き、日々の活動ができております。感謝を申し上げます。

文章を書くこと、表現することの難しさにふれ、大変苦労しております。わかりやすく表現力豊かな文章を模索する日々です。

今後も、会員の皆様に親しまれる記事を掲載できるように頑張ってまいります。

広報部　松井　勇樹

センター緊急連絡先

電話番号

070-1202-3725

この電話は、センターの業務時間外に対応します。利用にあたっては、緊急なことかどうか確認してください。